

# 清和中便り

第5号

令和6年7月1日  
文責 校長 山本祥博

## 自分にできる恩返し

先日、バドミントン部、ソフトテニス部の郡中学校総合体育大会と熊本県通信陸上大会が行われました。3年生にとって中総体は、中学校部活動としての最後の大会となります。少ない人数ながら（特にソフトテニス部は2名のため今大会が最後となります。）声をかけ合い、励まし合い3年間頑張ってきました。

「喜びも悔しさも一生懸命取り組んだからこそ味わえること。最後まであきらめず懸命に自分の力を出し切る姿がこれまでお世話になった方々に対して皆さんができる、皆さんにしかできない恩返し。この思いがこれから成長していく力に必ずなります。」推戴式やバドミントン、卓球の会場長として子供達に伝えました。

陸上部もたくさんの選手が大会ごとに自己記録を更新していることを聞きます。以前は遠く及ばず、あこがれであった選手や記録が、努力、挑戦し続けることによって現実的な目標となり、追い越し、さらに高い目標に向かって進んでいく。そんな姿を見聞きする度に、子供達の無限の力、可能性を感じます。これからもたくさんの驚きを楽しみにしています。暑い中、最後まで熱いご声援お疲れ様でした。ありがとうございました。



### PTA教育講演会、学級懇談会お世話になりました。

6月29日土曜日のPTA教育講演会及び学級懇談会には多数ご出席いただきありがとうございました。今回の講演内容もまた懇談会時に学年職員から出た話も決して遠い話ではありません。自分自身の安全、幸せな生活を送るためにも自分事として受け止めていただければと思います。毎回のことながらほぼ100%のご参加に感動、感謝いたします。

### 租税教育委嘱状交付式が行われました



「社会公共事業に対する理解を深め、租税についての正しい知識を養い、遵法の精神を培うことにより、租税に対する意識を高める。」ことを目的とし、本年度租税教育実践校を委嘱されました。

早速、明後日（7月3日）には、税務署から講師をお招きし、租税教室を実施します。税金がなかったら生活はどうなるのでしょうか。「払わなくていいからラッキー！」だけで済まされるのか。租税というまだ実感のない未知の世界をさまざまな視点や角度から学びます。将来の納税者として社会全体に目を向け、主体的に判断・行動できる力を育んでいきたいと思ひます。

本校HPにもカラー写真で掲載しています。ぜひご覧ください。